

「シックハウスシンポジウム I N大阪」実施計画書

1. 開催趣旨と目的

当会では、シックハウスについて多くの方と情報を共有し、解決に向けた一歩を記す目的で、貴省の後援をいただき、過去3度シンポジウムを開催いたしました。関係省庁、業界団体、医師、弁護士その他、多数の参加を頂き、熱い討議が交わされ、この症状に苦しむ人の多さ、住宅供給に携わる人や医師、その他シックハウス解決に取り組む多くの人々の関心の高さを改めて認識させられた次第であります。

その後、中央省庁を始め住宅関連諸団体にご協力を依頼し、医師、メーカー、設計士、建設業者、消費者などが協力して行う初の本格的疫学調査にも着手するに至りました。

当シックハウスを考える会では、前回での成果と反省を踏まえ、より多くの方々にシックハウス問題の本質をご理解頂くため、NHK クローズアップ現代で取り上げた湊保育園の改装に関する情報を行います。また医師、化学者、建築士が様々な団体の支援の元、シックハウスを発症した患者の家のリフォームを行うことのより患者の症状がどのように改善するかの研究の報告を行います。

当日は、関西圏エリアに於いてシックハウス問題に携わる方々に多数お集まりいただき、これまでの疫学調査結果報告を始め、行政の動向報告、またユーザーと各界の専門家によるパネルディスカッションなどを通じ、シックハウスについての情報と知識の共有、必要情報の整備と公開、適切な人が適切に対処できる社会の実現などを訴えて参ります。そして一日も早い問題早期解決への一助として参ります。

2. 開催日時及び場所

(1)日時 平成 15 年 1 月 26 日(日) 午前 10:00～午後 4:30

(2)場所 エル大阪 (TEL06-6942-0001) 大阪市中心区北東 3 番 14 号

3. シンポジウムプログラム

別紙 1 の通り

「シックハウスシンポジウム I N大阪」プログラム（案）

1．主催： 特定非営利活動法人シックハウスを考える会

2．後援、協賛予定

<後援予定> 国土交通省、経済産業省、林野庁、環境省、文部科学省、大阪府、国民生活センター、大阪府弁護士会、建築関係団体、マスコミ

<11月28日まで後援決定> 大阪府医師会、朝日新聞大阪本社、毎日新聞大阪本社、NHK大阪、日本住宅新聞社、日刊木材新聞社、コープこうべ

3．日時： 平成15年 1月 26日（日） 10時～16時半

4．場所： エル大阪（TEL06-6942-0001） 大阪市中央区北葎3番14号

5．参加予定： 600名（最大600名）

6．参加費： 1,000円（資料代含む）

7．プログラム

10:00～	開場
10:30～	挨拶
10:40～	湊保育園のシックハウス問題の経過 建築士 折口 俣明
11:10～	湊保育園の子ども達に関する医学所見 シックハウスを考える会副理事長 笹川征雄（皮膚科医師）
11:40～	湊保育園シックハウス問題の当事者によるパネルディスカッション （園、設計者、施工者、自治体、調査担当者、理事長）
12:30～	休憩
13:10～	シックハウスについての国の取り組み 国土交通省 担当者
13:40～	2002年度シックハウスを考える会医学調査計画説明 研究チーム 白瀬哲夫
14:10～	医学調査における症例報告 研究チーム 山野松雄（建築） 岸本敏始（測定） 笹川征雄（医学）
15:10～	休憩
15:20～	シックハウス解決に向けた当事者によるパネルディスカッション （厚生労働省、国土交通省、医師、弁護士、 業界、生協関係者）
16:20～	質疑応答
16:30	閉会